

名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻
病態解析学講座 臨床化学・生化学・薬物治療学領域 教授候補者の公募要項

1. 所属：名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻 病態解析学講座
2. 職位および人数：教授 1名
3. 募集職の教育研究分野：臨床化学・生化学・薬物治療学領域
4. 担当予定科目：
＜学部＞
保健生化学B、臨床化学検査学Ⅱ、臨床化学検査学実習B、保健薬理学、分析検査技術開発法、健康食品管理総論、卒業研究など
＜大学院博士前期課程＞
基礎医科学実習、病態解析学実習Ⅰ、病態解析学特別研究Ⅰ、病態化学解析学特論など
＜大学院博士後期課程＞
基盤医科学実習、病態化学解析学特講、病態化学解析学特講演習、病態解析学特別研究Ⅱなど
5. 応募資格：
名古屋大学の方針に基づき、臨床化学・生化学・薬物治療学領域の大学院及び関連する学部の教育・研究について、指導者としての能力と熱意、そして高い倫理観を有し、以下の各項の条件を満たす者
 - (1) 博士の学位を有すること。なお、医師、薬剤師、臨床検査技師のいずれかの資格を有することが望ましい。
 - (2) 臨床化学・生化学・薬物治療学領域の研究・教育歴を5年以上有すること。
 - (3) 臨床化学・生化学・薬物治療学領域での卓越した業績を有すること。
6. 採用予定日：平成30年4月1日（日）予定
7. 給与：名古屋大学職員給与規程の定めるところによる。
<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000169.htm>
8. 提出書類：
 - (1) 履歴書（保健学科のホームページからダウンロードしてください。下記13.を参照。）
 - (2) 業績目録（保健学科のホームページからダウンロードしてください。下記13.を参照。）
とくに、国際的研究活動実績（国際学会・会議の議長、基調講演等）や賞の受賞歴、博士学位研究の実質的な指導歴、研究資金獲得の実績、知的財産・特許などについては、必ず明記してください。
 - (3) 臨床化学・生化学・薬物治療学領域での主たる学術論文3編の別刷またはコピー
 - (4) これまでの研究の概要と今後の研究・教育への抱負（A4用紙2頁以内）
 - (5) 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先
※ (1)～(4)については一組にまとめ原本1組とそのコピー6組（合計7組）を提出してください。
※ 提出された審査資料は、返却いたしませんので、ご了承ください。
※ 提出いただいた資料は、本選考以外の目的には使用しません。
9. 選考方法：
 - (1) 書類審査
 - (2) 面接（書類審査後、該当者については面接を予定。なお面接の旅費は自己負担。）
10. 応募締切：平成29年9月8日（金）午後5時（必着）
11. 書類送付先：
〒461-8673 名古屋市東区大幸南1-1-20
名古屋大学医学部・医学系研究科大幸地区事務統括課庶務係 TEL：052-719-1504
※ 応募は、全て書留による郵送とする。
※ 封筒のおもてに「病態解析学講座（臨床化学・生化学・薬物治療学領域）応募書類」と朱書きする。
12. 問い合わせ先：
名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学講座 永田浩三
〒461-8673 名古屋市東区大幸南1-1-20
TEL：052-719-1546 FAX：052-719-1546
Email：nagata★met.nagoya-u.ac.jp（★を@に変換してください。）
13. ホームページ：
名古屋大学大学院医学系研究科・保健学科のトップページ（<http://www.met.nagoya-u.ac.jp/>）から「教員公募」欄（<http://www.met.nagoya-u.ac.jp/KOUBO/index.html>）を選択してください。